

■ 理工系学部発の技術シーズを社会につなぐ！文系学部の学生が提案！■

イノベーションを起こすためのアイデア融合プログラム 新ビジネスプランコンテスト「i-Fusion」を開催

【日 時】1月16日(木)16:00～19:00 【場 所】関西大学梅田キャンパス 8階ホール

このたび関西大学では、本学理工系学部発の技術を社会につなぐアイデアコンテスト「i-Fusion (アイ・フュージョン)」を、1月16日(木)16:00から梅田キャンパスにて開催します。

本件の
ポイント

- ・理工系学部発の技術シーズをもとに、文系学部の学生が柔軟かつ斬新な発想で新たな価値を提案
- ・技術シーズは「コンピュータホログラフィ」と「摩擦発電」の2つ
- ・可能性を秘めた確かな“技術”と“社会”をつなぐため、6チームが知恵を絞って競い合う

■ 関大独自のビジネスプランコンテストがリニューアル！

本学では、2013年度から食をテーマにしたイノベーション対話プログラム「AjiCon」を開催してきましたが、今回からテーマを限定せず、従来の取り組みをベースとしながら、イノベーションを起こすためのアイデア融合プログラムとして生まれ変わります。主たる目的は「関西大学の技術シーズを社会につなげる」こと。今回取り扱う技術シーズは以下の2つです。

- ① **コンピュータホログラフィ** / [シーズ提供者] システム理工学部・松島恭治 教授
→ 従来の立体像を遥かに超える、自然で奥行きのある深い映像を作り出す技術。コンピュータグラフィックスと同じデータから、ちょっと驚くような3次元立体映像を作り出すことが可能。
※当日は実物のコンピュータホログラフィ立体映像を展示します
- ② **摩擦発電** / [シーズ提供者] システム理工学部・谷弘詞 教授
→ 柔軟で軽量な摩擦発電機を靴のインソールに組み込み発電する技術や、タイヤの内面に取付けてタイヤの状態を調べ、安全運転に役立てる技術など、同研究室では摩擦により生じる静電気を利用した発電やセンサの開発に取り組んでいる。

コンテストは学生自らが企画・運営しており、当日は文系学部の6チームが柔軟かつ斬新な発想で新たな価値を提案し、参加者による投票によりチャンピオンを決定します。

つきましては、ぜひ取材のご検討をよろしくお願い申し上げます。

< i-Fusion2020 の概要 >

【日 時】 1月16日(木) 16:00～19:00 <15:30 開場>
【場 所】 関西大学梅田キャンパス 8階 KANDAI Me RISE ホール
【概 要】 本学発の技術シーズ(理工系)を用いて、事業創出を学ぶ商学部の学生(文系)が柔軟かつ斬新な発想で新たなビジネスプラン・アイデアを提案する。

【発表テーマ(予定)】

- ◆ ワンランク上の体験をあなたに
- ◆ Next×Success～次世代の成功へ～
- ◆ ミライを素敵にイロヅケル
- ◆ smart life—生活と農業を快適に—
- ◆ 新たな表現—ホログラフュージョン—
- ◆ こすって! 発電! FrictionHouse

【対 象】 企業関係者、研究者、学生、産学連携・ビジネスコンペティションに関心のある方

以上

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：寺崎、浦田

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp